



## 2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年7月31日

上場会社名 ノバシステム株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5257 URL <https://www.nova-system.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芳山 政安  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 加藤 博久 TEL 06 (6479) 8100  
半期報告書提出予定日 2024年8月14日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	3,095	19.5	206	△13.6	214	△5.4	145	△5.4
2023年12月期中間期	2,590	—	239	—	226	—	153	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	103.61	102.49
2023年12月期中間期	116.56	115.26

(注) 2022年12月期中間期については、中間財務諸表を作成していないため、2023年12月期中間期の対前年中間期増減率については記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	3,557	1,943	54.6
2023年12月期	3,382	1,797	53.1

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 1,943百万円 2023年12月期 1,797百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,354	17.2	573	16.8	604	25.1	389	13.8	277.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2024年12月期中間期	1,402,500株	2023年12月期	1,402,500株
2024年12月期中間期	一株	2023年12月期	一株
2024年12月期中間期	1,402,500株	2023年12月期中間期	1,317,500株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

（決算説明会内容の入手方法）

当社は、2024年8月7日（水）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の動画及び説明内容（書き起こし）につきましては、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間貸借対照表 .....	4
(2) 中間損益計算書 .....	6
中間会計期間 .....	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国の経済は、雇用環境や所得が改善するなかで、各種政策の効果もあり、景気は緩やかに回復が続く一方で、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き懸念等による海外景気の下振れが国内の景気を下押しするリスクとなっております。

そのような情勢の下、当社業界におきましては、設備投資の回復及び企業収益の改善等を受け、2023年度比で14.4%増（金融機関及び持株会社等を含む全産業、「第201回全国企業短期経済観測調査-2024年6月-」より）のソフトウェア投資額が見込まれており、IT投資は底堅く堅調に推移するものと期待されます。

システムインテグレーションにつきましては、継続案件を中心として安定的に受注が推移したこと及び新規受注活動の結果による案件の獲得が堅調に推移したことにより、売上高は3,055,561千円（対前年同期比19.8%増）となりました。

クラウドサービスにつきましては、新製品の発売及び販売促進策の推進により、売上高は40,343千円（対前年同期比0.9%増）となりました。

営業利益につきましては、長期プロジェクトの一部工程において想定を上回る開発コストが発生したこと及び一部案件において先行開発に着手したことにより、206,913千円（対前年同期比13.6%減）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、ベースアップに伴う人件費の増加、淡路島保養所の完成に伴う減価償却費の増加等により、473,315千円（対前年同期比13.3%増）となり、期初計画通りに推移いたしました。

以上の結果、当中間会計期間における売上高は3,095,904千円（対前年同期比19.5%増）、営業利益は206,913千円（対前年同期比13.6%減）、経常利益は214,388千円（対前年同期比5.4%減）、中間純利益は145,312千円（対前年同期比5.4%減）となりました。

### （2）当中間期の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### （資産）

当中間会計期間末における資産合計は3,557,509千円となり、前事業年度末に比べ174,989千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金35,923千円、売掛金及び契約資産184,204千円の増加等によるものであります。

##### （負債）

当中間会計期間末における負債合計は1,614,318千円となり、前事業年度末に比べ28,971千円増加いたしました。これは主に、買掛金42,835千円、1年内返済予定の長期借入金40,727千円、受注損失引当金10,071千円の増加の一方、1年内償還予定の社債50,000千円、長期借入金40,286千円等の減少によるものであります。

##### （純資産）

当中間会計期間末における純資産合計は1,943,190千円となり、前事業年度末に比べ146,017千円増加いたしました。これは、利益剰余金145,312千円、その他有価証券評価差額金705千円の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ28,278千円減少し、584,403千円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間会計期間における営業活動による資金の増加は89,706千円（前年同期比117,941千円増加）となりました。これは主に、税引前中間純利益の計上214,388千円、売上債権の増加額184,204千円、仕入債務の増加額42,835千円、未払消費税等の増加額78,297千円、法人税等の支払額68,659千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間会計期間における投資活動による資金の減少は68,434千円（前年同期比187,264千円増加）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出64,201千円、有形固定資産の取得による支出6,339千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間会計期間における財務活動による資金の減少は49,559千円（前年同期比571,619千円減少）となりました。主に、長期借入れによる収入200,000千円、長期借入金の返済による支出199,559千円、社債の償還による支出50,000千円によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の見通しにつきましては、上期は想定外のコスト増加要因があったものの、新卒・キャリア共に採用活動が順調であること、継続案件を中心として安定的な収益が見込めること及び受注活動中の新規案件についても十分に引き合いがあることから期初計画を達成できる見込みであるため、2024年2月14日の「2023年12月期決算短信」で公表いたしました通期業績予想を据え置いております。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

## (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当中間会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	898,688	934,611
売掛金及び契約資産	1,016,396	1,200,601
貯蔵品	28,185	19,262
その他	38,626	27,682
貸倒引当金	△78	△78
流動資産合計	1,981,817	2,182,079
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	599,847	584,652
構築物 (純額)	134,232	130,736
機械及び装置 (純額)	3,119	2,673
車両運搬具 (純額)	0	0
工具、器具及び備品 (純額)	43,726	37,617
土地	222,462	222,462
有形固定資産合計	1,003,389	978,142
無形固定資産		
ソフトウェア	11,873	11,052
その他	3,859	2,045
無形固定資産合計	15,733	13,098
投資その他の資産		
投資有価証券	297,864	300,970
その他	83,715	83,219
投資その他の資産合計	381,580	384,189
固定資産合計	1,400,702	1,375,429
資産合計	3,382,520	3,557,509

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当中間会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	157,643	200,479
1年内償還予定の社債	50,000	—
1年内返済予定の長期借入金	361,946	402,673
未払法人税等	101,790	85,858
受注損失引当金	92	10,164
その他	309,174	350,788
流動負債合計	980,647	1,049,963
固定負債		
長期借入金	482,124	441,838
資産除去債務	33,683	33,753
その他	88,892	88,763
固定負債合計	604,700	564,355
負債合計	1,585,347	1,614,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	298,105	298,105
資本剰余金	286,105	286,105
利益剰余金	1,044,734	1,190,046
株主資本合計	1,628,944	1,774,256
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	168,228	168,934
評価・換算差額等合計	168,228	168,934
純資産合計	1,797,172	1,943,190
負債純資産合計	3,382,520	3,557,509

(2) 中間損益計算書  
(中間会計期間)

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,590,487	3,095,904
売上原価	1,933,444	2,415,675
売上総利益	657,043	680,229
販売費及び一般管理費	417,602	473,315
営業利益	239,440	206,913
営業外収益		
受取配当金	3,416	3,742
受取家賃	4,630	4,048
その他	1,539	2,203
営業外収益合計	9,586	9,994
営業外費用		
支払利息	3,090	2,362
上場関連費用	18,774	—
その他	474	157
営業外費用合計	22,340	2,519
経常利益	226,687	214,388
税引前中間純利益	226,687	214,388
法人税、住民税及び事業税	75,110	68,982
法人税等調整額	△1,989	93
法人税等合計	73,120	69,076
中間純利益	153,567	145,312

## (3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	226,687	214,388
減価償却費	24,279	31,214
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	14,997	10,071
受取利息及び受取配当金	△3,420	△3,746
支払利息	3,481	2,362
売上債権の増減額 (△は増加)	△53,690	△184,204
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,173	8,922
未収入金の増減額 (△は増加)	146	6,696
前払費用の増減額 (△は増加)	4,295	3,484
仕入債務の増減額 (△は減少)	8,635	42,835
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△75,220	78,297
未払金の増減額 (△は減少)	△18,813	△26,139
未払費用の増減額 (△は減少)	△21,140	8,370
預り金の増減額 (△は減少)	△23,783	△16,186
その他	△9,843	△19,354
小計	73,436	157,010
利息及び配当金の受取額	3,420	3,746
利息の支払額	△4,086	△2,391
法人税等の支払額	△101,006	△68,659
営業活動によるキャッシュ・フロー	△28,234	89,706
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△58,401	△64,201
投資有価証券の取得による支出	△2,009	△2,001
有形固定資産の取得による支出	△185,269	△6,339
無形固定資産の取得による支出	△3,084	—
敷金及び保証金の差入による支出	△17,264	—
その他	10,329	4,108
投資活動によるキャッシュ・フロー	△255,698	△68,434
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	600,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△179,650	△199,559
社債の償還による支出	△215,000	△50,000
株式の発行による収入	316,710	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	522,060	△49,559
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	8
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	238,136	△28,278
現金及び現金同等物の期首残高	383,251	612,682
現金及び現金同等物の中間期末残高	621,387	584,403

（4）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前中間会計期間（自 2023年1月1日 至 2023年6月30日）

当社は、ソフトウェア開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間会計期間（自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）

当社は、ソフトウェア開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。